

東京都水道局羽村導水ポンプ所

建物諸元(2022年11月現在)

所在 ————— 東京都羽村市玉川一丁目3番20号
主用途 ————— 上水道施設
敷地面積 ————— 27,892m²
延床面積 ————— 2,122m²
階数 ————— 地上2階
竣工年月 ————— 1970年3月
事業者・所有者 — 東京都水道局
設計会社 —————
施工会社 —————
管理会社 —————
URL ————— <https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/>
テナント数 ————— 無

主な評価項目

I 一般管理事項

・エネルギー管理システムの導入、エネルギー消費特性の把握

II 建物、設備性能に関する事項

・高効率上水道ポンプ、インバータ回転数制御、台数制御の導入

III 運用に関する事項

・水量に応じた適切なポンプ運転の実施

・定期的な設備の保守点検の実施

事業所の概要

羽村導水ポンプ所は、多摩川の原水を浄水場や貯水池へ供給するための無人施設です。大きなゴミなどを除去した後、原水を導水ポンプで小作浄水場へ供給します。24時間体制で小作浄水場から運転監視・遠隔制御を行っています。

(主要設備)

電動機(ポンプ用)1000kW×4台

事業所における環境負荷低減の取組

事業所の使用電力の約95%は、ポンプを駆動するための電動機が占めています。この低減のために、以下の取組みを実施し、省エネルギー化を図っています。

・高効率上水道ポンプの導入

IE2、IE3クラスを満たす電動機を導入

・インバータによる回転数制御の導入

導水ポンプの速度制御装置に対してエネルギー効率の良いインバータ制御を導入

・水量の適正化

水需要の時間的変化に応じた台数制御及び回転数制御を導水ポンプ4台全てに導入

また、導水ポンプ以外にも、変圧器、空調設備、照明設備等についても高効率機器を導入し、適切な維持管理、効率的な運用を行うことで省エネルギー化を図っています。

さらに、日々のエネルギー使用量のデータを分析し、CO₂削減対策の効果を検証するとともに、さらなるCO₂削減対策の立案、設備更新の検討を省エネルギー推進会議にて行っています。

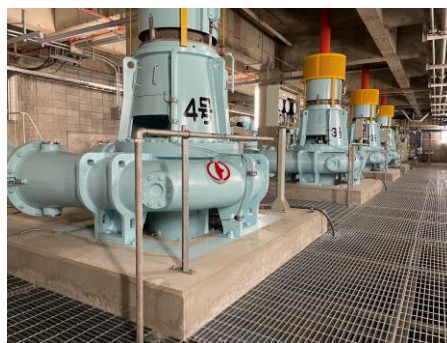
事業所外観写真



取組のイメージ図



電動機、インバータ制御装置



導水ポンプ